

Contents

飛騨市第3期地域福祉活動計画 概要	P 2
平成 30 年度当初予算・事業計画 / 寄付御礼	P 3~5
ボランティア活動紹介 (なずな会)	P 6
各種相談事業 / 「絵手紙」サークル募集	P 7
福祉映画会のご案内「しゃぼん玉」	P 8

飛騨市第3期地域福祉活動計画 概要

飛騨市社会福祉協議会では、平成25年3月に「飛騨市第2期地域福祉活動計画」を策定し、「市民がいつまでも安心して暮らせるまち ～みんなで支えよう地域支え合いの輪～」を基本理念として、だれもが住み慣れた地域で、健康で安心して暮らせる社会を目指して、地域福祉活動の推進に努めてきました。

このたび、「飛騨市第2期地域福祉活動計画」の計画期間が終了することに伴い、地域の支え合いや助け合い体制を強化するとともに、地域福祉をさらに推進していくことを目的として、「飛騨市第3期地域福祉活動計画」を策定しました。

地域福祉の推進にあたっては、市民の皆様をはじめ、行政、地域、団体、事業者などとの連携を図りながら、本計画に基づいた取組みを着実に進め、「地域がつながり支え合う 安心とぬくもりがあふれるまち」の実現を目指していきます。



○計画の基本理念

飛騨市では、人口減少や少子高齢化、核家族化が急速に進行する一方で、一人暮らし高齢者や高齢者のみ世帯が増え、地域コミュニティの維持が難しくなるなど、地域のつながりの希薄化が懸念されています。その中で、介護や子育て、生活困窮、虐待、災害時の対応など、地域ぐるみで取り組むべき生活課題が山積している状況にあります。

誰もが地域で安心して暮らせるためには、住民同士がしっかりとしたきずなでつながり、見守り、助け合い、支え合うことがとても重要です。また、市民や地域、団体、事業者、行政、飛騨市社会福祉協議会等が連携・協力し、地域ぐるみにより課題に取り組んでいくことが必要不可欠です。

地域のつながりを一層強め、見守り・助け合い・支え合いによるあたたかい地域づくりを進めることにより、地域に住む誰もが安心して暮らせることを目指して、本計画の基本理念を次のように定めました。

○計画の基本目標

基本理念「地域がつながり支え合う ぬくもりと安心があふれるまち」の実現に向けて、次の4つを基本目標と設定し、計画を推進します。

1. 福祉サービスの適切な利用の推進
2. 地域による支え合いのしくみづくり
3. 暮らしを支える環境づくり
4. 社会福祉協議会及び事業の周知と強化



地域がつながり支え合う

ぬくもりと安心が

あふれるまち

飛騨市社会福祉協議会 平成30年度当初予算・事業計画

基本方針

飛騨市では、現在、少子高齢化や人口減少、地域のつながりの希薄化など、社会情勢が大きく変化しているなか、介護、障がい、貧困などが複合化した課題を抱える世帯や、生活上の悩みを誰にも相談できず、地域で孤立してしまう高齢者、障がい者、生活困窮者に対する支援が課題となっており、地域福祉を推進する立場にある本会の役割は重要であります。

昨年は、飛騨市第3期地域福祉活動計画の策定を行いました。この計画は、地域のつながりを一層強め、見守り、助け合い、支え合いによるあたたかい地域づくり、いわゆる「地域共生社会」を進めることにより、誰もが安心して暮らせることを目指したものであります。

本会はこの目標に向かって6年間、各種事業を展開します。

平成30年度 飛騨市社協が挑む重点課題!!

1. 地域の自治会などの役員や福祉関係者などと共に見守りネットワークブロック別研修会を開催し、普段から要援護者などの見守り活動を確認しながら、災害時にも対応できる住民参加による地域づくり(地域福祉活動)を推進します。
2. 地域による支え合いのしくみづくりとして、神岡地区において実施している高齢者等在宅生活支援有償ボランティア事業「あんきねっと」を、古川・河合・宮川地区に新規実施します。
3. 生活困窮者などの緊急に食料品などの生活支援が必要な方に、企業や家庭からの提供を受けた食料品を給付し、自立した生活が送れるような支援を行います。
4. 飛騨市が示す「障がい児者支援ビジョン」により、日中一時支援事業所「なかよしキッズ」の来年度完成をめざす施設整備の実施設協議を市と行います。

主要事業計画

1. 法人運営事業

本会の事業は、市民の皆様からの会費及び寄附金・共同募金配分金・行政などからの補助金、受託金などによって運営されています。

各種事業の実施は、年間6回発行の広報紙「福祉ひだ」や、見やすいホームページ、事業ごとのチラシ配布、きめ細やかな同報無線放送などにより、広くお知らせすることで、住民の皆様の理解と協力・参加が得られるよう努めます。

今年度は、昨年、市民へのニーズ調査、各種ボランティア団体などへのヒアリング調査を行い策定しました「飛騨市第3期地域福祉活動計画」の周知啓発を行い、本会の様々な事業や活動への理解と協力が得られるよう基盤強化を図ります。

また、常に事業の効率的な実施に努めるために、役員・評議員と協議検討し、財源については、会費の確保、新規事業の受託、各種補助金及び助成金の有効活用など、多様な財源確保を図りながら財政基盤の安定に努めます。

2. 福祉推進事業

要援護者の継続した地域生活を支えるためには、地域社会からの孤立を防ぐことが重要であり、地域住民の主体的な参加による日常的な柔軟な福祉活動の展開が必要であります。そこで、本会は、事業の理解促進と地域のニーズの掘り起こしに積極的に取り組みながら、子育て世代から高齢者までを対象とした地域福祉活動を推進します。

子育ての意識や家庭教育力の向上をめざして開催する子育てサロン事業(カフェワゴン)を継続し、子育てに関する悩みごとの解決や仲間づくりを支援します。また、地域における高齢者の生きがいづくりや交流の場である「ふれあいサロン」の普及促進、一人暮らし高齢者を対象とした「ふれあい交流事業」及び「ゆうゆう旅行」の実施を通して閉じこもりや認知症の予防に取り組めます。

その他、いつ起こるかわからない自然災害に備え、災害ボランティアセンターの立上げ訓練についても、飛騨圏域の社会福祉協議会と連携しながら実施します。

加えて、市内の小・中・高校に対して行う福祉協力校活動支援を始めとして、企業、各種団体などが実施するボランティア福祉教育にかかわる活動を支援します。

3. 日常生活自立支援事業

岐阜県社会福祉協議会からの受託事業として、高齢や障がいなどによつて判断能力が十分でない方が地域において自立した生活が送れるよう、利用者との契約に基づき福祉サービスの利用支援などを行う日常生活自立支援事業を実施します。

なお、事業の実施に当たっては、専門職員研修会などへ積極的に参加してスキルアップに努めると共に、市の担当部局とも連携して希望される方の支援を行います。

4. 成年後見事業

認知症、知的障がい、精神障がいなどの理由で判断能力の不十分な方々に対し、財産管理や契約手続きなどを支援し、生活をしていく上でのサポートを行う法人成年後見事業を継続して実施していきます。また、市では、利用しやすい後見制度となる

よう市民後見・法人後見制度について検討を行うことに合わせ、本会においても現在の事業の見直しについて検討を行います。

5. 共同募金配分金事業

共同募金配分金を活用して、一人暮らし高齢者などの見守り活動、給食サービス、高齢者ふれあい交流などの高齢者を対象とした事業や、なかよしキッズの保護者を対象とした、いきぬきカフェの開催、ひとり親家庭支援事業、イクメン支援事業などの子育て世代への支援、歳末たすけあい募金を要援護者に配分する歳末援護事業、また関係団体と連携しながら広く市民を対象に開催する福祉・ボランティアフェスティバル、福祉のつどいなどの事業を積極的に実施します。

6. 生活福祉資金貸付事業

岐阜県社会福祉協議会及び本会の福祉資金貸付事業を活用し、一時的に日常生活に困っている方などが安定した生活を送れるように支援すると共に、民生委員児童委員と協力しながら償還に向けた支援を行い

ます。また、本年度新規事業として、食料などの確保が難しい方に、企業や家庭から提供していただいた食料などを給付するパーソナルサポート事業を行います。

7. 市補助事業

であり、サポートセンター運営事業では、コーディネートがいつでも結婚相談を受けられる体制を整えると共に、河合町、宮川町、神岡町においては定期的に結婚相談所を開設して相談業務を行っています。また、コーディネーターと事務局で協議する運営会議や、協力員（せわやきさん）との「協力員会議」を毎月開催して、情報の共有化を図りながら成婚に向け、出会いイベント等も取り入れた事業を行います。

その他の市補助事業としては、シニアクラブや地域公民館などが主催して企画開催する敬老会事業に対して支援助成を行います。

8. 市受託事業

市からの受託事業として、住み慣れた地域の中でいつまでも健やかで安心して暮らすために地域住民が

主体となつて推進する地域見守りネットワーク体制構築に向けた支援や、心配ごと相談、弁護士による無料法律相談などの相談所運営の他、ひとり親家庭を対象とした親子いきいきふれあい事業、高齢者や障がい者を支援する軽度生活援助事業、介護施設などにおける住民ボランティア活動を支援する介護サポーター事務局事業や、地域の担い手を掘り起こす生活支援コーディネーター活動業務を行います。

9. 事務局の受託

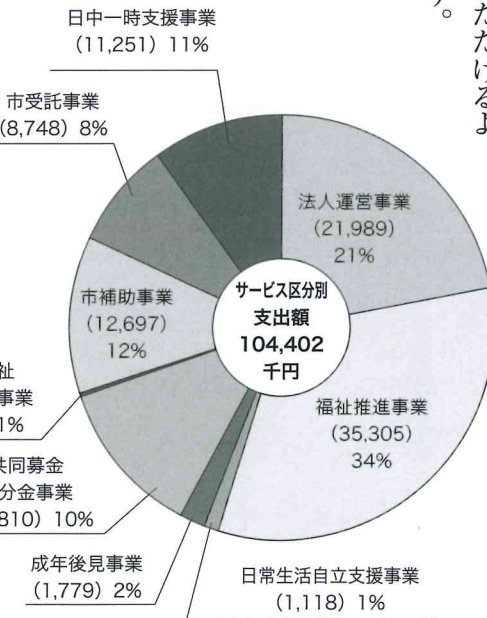
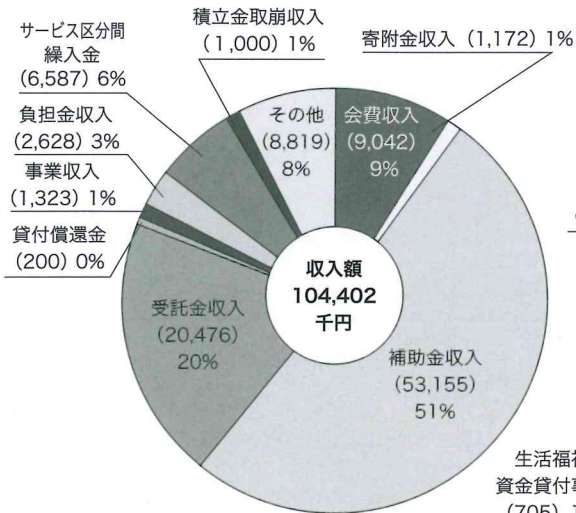
飛騨市民生委員児童委員協議会、古川・河合・宮川・神岡地区民生委員児童委員協議会、飛騨保護区保護司会、飛騨市更生保護女性会などの団体事務局を受託し、本会及び関係団体との連携を図りながら、円滑な組織運営をめざした支援を行います。

10. 日中一時支援事業

飛騨市から委託を受けて、飛騨市神岡東生涯学習館において障がい者日中一時支援事業「なかよしキッズ」の運営を行います。

平成30年度 当初予算

総額 104,402千円



運営に当たっては、市の関係部局や学校、飛騨子ども相談センターなどの関係機関と緊密に連携すると共に、職員研修会の開催などを通じて職員のスキルアップを積極的に図り、安心して利用していただけるような環境作りを進めます。

また、市の施設と「なかよしキッズ」と併設した施設を整備するための実施設計を昨年度からの繰越事業として本年度実施し、次年度建築に向け市と協議します。

寄付御礼

飛騨市社会福祉協議会にご寄付いただきありがとうございます。頂戴した尊い浄財等は、地域福祉の為に有効に活用させていただきます。(平成30年3月1日～5月18日受付分)

- 平澤 富雄 様 (古川町) 五〇,〇〇〇円
- 匿名 様 (古川町) 一五〇,〇〇〇円
- 野尻 佳和 様 (神岡町) 五〇,〇〇〇円

神岡給食サービス「お昼の便り」最終号



第406号 第1号

平成21年4月3日から平成30年5月11日までの9年間、神岡給食サービスのお弁当に花を添えていただいていた「お昼の便り」が第406号をもって最終号となりました。お昼の便りから学ばせていただくことも多く、また、時節折々の写真も楽しみました。寂しい気持ちもありますが長い間の執筆ありがとうございました。

福祉車両更新寄付金



岐阜ヤクルト販売株式会社(渡邊邦彦代表取締役社長)様より100万円の寄付をいただきました。

同社では、昭和52年よりヤクルト商品の売上金の一部を社会福祉事業へ寄附する「地域福祉貢献活動」を行っています。3月19日に贈呈式が行われ、本会会長へ目録が手渡されました。いただきました。寄附については地域福祉推進のため福祉車両の更新を行わせていただきます。

防災食を中部電力様より寄贈

中部電力様より、本会へ防災食548食(ドライカレー、わかめご飯)を寄贈いただきました。

飛騨市社会福祉協議会で行っている様々な事業等で、地域の高齢者や団体に配布しながら、防災食の啓発に努めてまいります。ありがとうございます。

ボランティア団体紹介

1

なすな会

(設立：昭和63年7月15日 現在会員数49名)

Q. ボランティア活動を始めたきっかけは？

若い時からずっと調理するところが好きで、何か手伝えることはないかと当時の民生委員児童委員さんなどに声をかけていました。

Q. 最初にボランティアに参加された印象はありますか？

利用者の喜ばれる声が聞けて自分も幸せでした。

Q. これからボランティアを始めたかと思っている方へアドバイスはありますか？

自分の好きなことで、人助けできているのなら活動も長続きすると思います。ボランティアをすることで人と繋がりができました。

Q. 皆さんに伝えたいことはありますか？

昭和63年7月からなすな会

が始まりました。最初は「ひまわり会」に入り、30名くらいで2カ月に3回お弁当を配ることにになりました。しばらくお弁当は3段でご飯とおかずと汁物などでした。

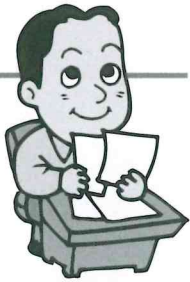
軌道にのるまでは月に3回の調理も毎回出席していました。戦後を経験したお年寄りはこの季節にはこの食べ物といった行事食が喜ばれると思ひ、行事食にはこだわりました。現在は会員の方が買い物に行く時や調理の盛り付けなど、聞かれたりします。お赤飯やおはぎなどの小豆の下ごしらえは今でもまかされてやっています。

30年以上続けてきたボランティアですが、大変だと思ったりは一度もなく、毎回好きな調理をして、食べていただいた方の笑顔を見る幸せと一緒にお弁当を作る会員さんとの御縁に感謝しています。

なすな会は私の「宝物」です。

飛騨市神岡町のボランティア団体「なすな会」(阪下昭子会長)では、AからD班までの4つの班に分かれ、毎週金曜日にひとり暮らし、高齢者世帯へ届ける弁当を調理しています。昨年は設立30周年目という節目の年を迎えました。今回は設立当初からボランティアとしてご活躍されてみえる古田芳子さんにお話を伺いました。





各種相談事業等の予定

～秘密は必ず守ります～

相談は無料!



弁護士による 無料法律相談

13:30～16:30

法律問題でお悩みの方を対象に、弁護士による無料法律相談を行っています。

1日6名の方まで相談を受け付けております。※事前に電話予約が必要となります。

6月14日(木) 神岡町ふれあいセンター

7月19日(木) ハートピア古川

であいサポートセンター 「結婚相談」

「結婚したいけど、出会いがない。今年こそは…」とお考えの方は是非ご相談下さい。専任のコーディネーターが、随時、相談等をお受けしています。

(直通携帯電話 080-2666-4053)

心配ごと相談

■古川会場(ハートピア古川)

6月10日(日) 10:00～12:00

25日(月) 13:30～15:30

7月10日(火) 10:00～12:00

25日(水) 13:30～15:30

■神岡会場(神岡振興事務所)

6月8日(金) 18:00～20:00

24日(日) 10:00～12:00

7月13日(金) 18:00～20:00

22日(日) 10:00～12:00

■河合会場(河合町公民館)

6月13日(水) 19:00～21:00

■宮川会場(宮川町公民館)

7月20日(金) 13:00～15:00

ボランティア募集

絵手紙サークル「フレンズ」



私たち「絵手紙サークル フレンズ」は、一人暮らしの高齢者にお届けする、お弁当に添える絵手紙を書いています。

集まるのは月一回です。日常の小さな気づき一枚のはがきに描きながら、喜んで受け取ってくださる方々の顔を思い、皆で楽しんで続けています。

興味をお持ちの方は是非ともご連絡下さい!見学だけでも大歓迎です!

ご連絡は下記まで

飛騨市社会福祉協議会 TEL0577-73-3214

福祉映画会のご案内

しゃぼん玉

日本語字幕つき

飛騨市ボランティア連絡会では、下記のとおり福祉映画会を計画いたしました。皆さまお誘いの上、ぜひご来場ください。



<あらすじ>

親の愛情を知らずに育ち、女性や老人だけを狙った通り魔や強盗傷害を繰り返してきた伊豆見翔人（林遣都）。人を刺し、逃げ込んだ宮崎県の山深い椎葉村。老婆スマ（市原悦子）や村人との出会いが翔人の人生を大きく変えることに…。愛を知った人間が自分の居場所をみつけ再生していく過程を描いた感動傑作！林遣都とベテラン女優の市原悦子をメインキャストに、藤井美菜、相島一之など豪華俳優陣も出演しています。

日 時 平成30年 6月23日(土) 午後1時30分～（午後1時開場）

場 所 飛騨市文化交流センター スピリットガーデンホール

チケット 前売り券 500円（小・中学生300円）

当 日 券 700円（小・中学生500円）

前売券は5月21日(月)から販売しています。神岡支所（神岡振興事務所内）、河合支所（河合振興事務所内）、宮川支所（宮川振興事務所内）でも、取り扱っています。

*当日券は6月23日(土)午後0時45分より、飛騨市文化交流センタースピリットガーデンホール入口前で販売いたします。

主催：飛騨市ボランティア連絡会／飛騨市社会福祉協議会

関連事業についての
お問い合わせは

飛騨市社会福祉協議会

TEL0577-73-3214

飛騨市社協 検索

〒509-4221 飛騨市古川町若宮二丁目1番66号

■URL <http://www.hidasi-syakyo.net/> E-mail : info@hidasi-syakyo.net



しゅ
ひだ守ちゃん